



ScanSnap Home設定マニュアル

- ※PFU iX1500/iX1600共通のマニュアルとなっております。
iX1500での説明はiX1600に置き換えてご覧下さい。
- ※iX1500とiX1600はスキャン速度に差がありますが、
外観や操作は同じです。

ScanSnap Managerについて

PFU ScanSnap iX1500/iX1600をご利用いただくためのPFUドキュメントスキャナー「ScanSnap」用管理アプリは「ScanSnap Home」です。

ScanSnap iX1500/iX1600をご利用のお客さまは「ScanSnap Home」をお使い下さい。

3世代前のPFU ScanSnap iX500以前の旧製品で使用する「ScanSnap」用管理アプリが「ScanSnap Manager」です。

「ScanSnap Manager」は長期にわたりScanSnapで利用され続けてきた「ScanSnap」用管理アプリで旧ScanSnapからScanSnap iX1500/iX1600にリプレイスした場合、PCに「ScanSnap Manager」がインストールされたままの場合があります。この場合以下の注意事項があります。

○ 「ScanSnap Home」インストール時に「ScanSnap Manager」のアンインストールが行われます。
「ScanSnap Home」インストール後、「ScanSnap Manager」がPCに残っている場合手動でアンインストールを行って下さい。

8-1.ScanSnap iX1500名刺取り込み手順

ScanSnap iX1500はスキャナ前面パネルのプロファイルを選択してScanボタンを押すだけです。
「やさしく名刺ファイリング PRO v.15.0」のスキャンボタンは使用しません。

利用にはScanSnap Homeの設定が必要ですが、設定完了後はScanSnap Homeは使用しません。スキャナのタッチパネルだけで連携します。

①やさしく名刺ファイリング PRO v.15.0を起動し名刺を追加したいデータベースを選択しアイコンを「黄色」にしておきます。

②名刺セット、スキャナ前面パネルのプロファイルを選択してScanボタンを押す

③スキャンした名刺が自動で取り込まれ選択しているデータベースに追加されています。



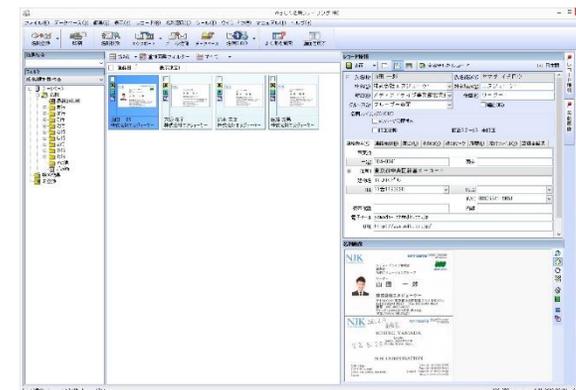
やさしく名刺ファイリング PRO v.15.0



ScanSnap iX1500



接続方法
(USB/Wi-Fi)
どちらも操作は同じ



やさしく名刺ファイリング PRO v.15.0

8-2.ScanSnap iX1500接続設定

※詳細はScanSnap iX1500マニュアルをご確認ください

① ScanSnap Homeのインストール

ScanSnap付属のCD-ROMから「**ScanSnap Home**」をインストールしてください。

ダウンロードサイト <http://scansnap.fujitsu.com/jp/dl/>

※ScanSnap ManagerはScanSnap Homeと同時に利用出来ません、Homeインストール時にアンインストールされます。

② ScanSnap Homeの接続

Windows PCと、USBケーブルもしくはWi-Fiで接続します。

ScanSnap iX1500のWi-Fi設定は、iX1500の前面パネルで行います。

③ USB接続でも、Wi-Fi接続でも、操作は同じ

Windows PCとScanSnap iX1500の接続方法（USB/Wi-Fi）に関わらず、スキャンの操作は同じです。

8-3.ScanSnap Homeインストール

※詳細はScanSnap iX1500マニュアルをご確認ください



①「次へ」クリック



③標準インストールで「次へ」クリック



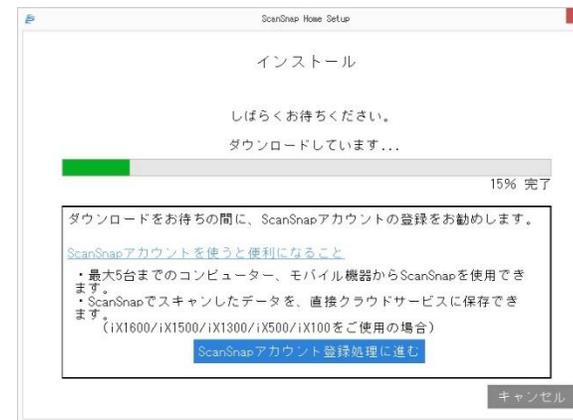
⑤インストール開始



②旧ScanSnap利用の場合、関連ソフトがアンインストールされます、「同期」クリック



④インストール先、データ保存先は後で変更可能です。「インストール」クリック



アカウント登録画面がでたら無視しても大丈夫です。あとから行えます。

8-3.ScanSnap Homeインストール

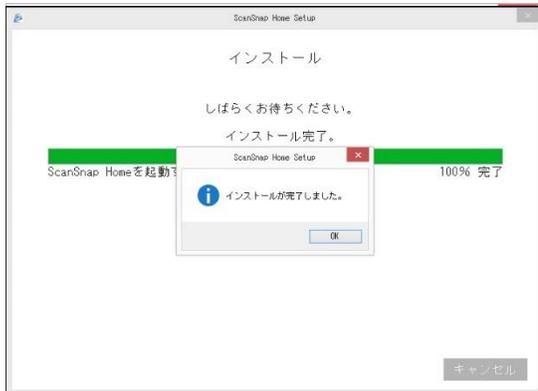
※詳細はScanSnap iX1500マニュアルをご確認ください



⑥ScanSnap Managerはアンインストールされます。



⑧「今すぐ再起動」クリック



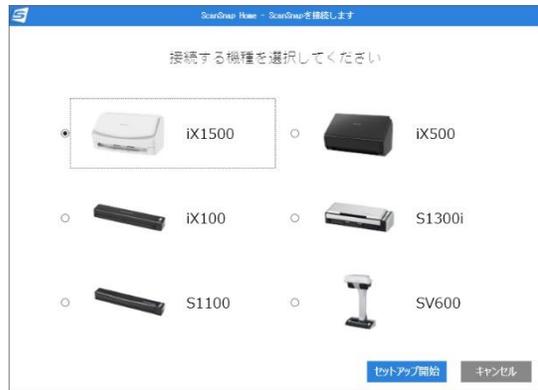
⑦「インストール完了」ダイアログが表示されます。



USB接続設定

8-4.ScanSnap Homeインストール (USB接続)

※詳細はScanSnap iX1500マニュアルをご確認ください



⑧iX1500を選択「セットアップ開始」クリック



⑩iX1500を接続して「次へ」クリック



⑫接続完了



⑨USB接続の場合、「USBケーブルで接続」を選択「次へ」クリック

Wi-Fi接続の場合
「Wi-Fi接続」の設定へ



⑪企業によっては、ここでプロキシ認証が必要です。プロキシログイン情報を入力します。



⑬「閉じる」クリック

ScanSnap Homeの設定へ



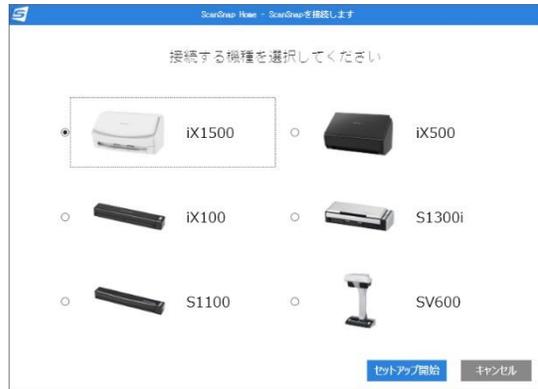
Wi-Fi接続設定

8-5.ScanSnap Homeインストール (Wi-Fi接続)

※詳細はScanSnap iX1500マニュアルをご確認ください

一般的なWi-Fi接続例

企業によって設定方法は異なります。



⑧ iX1500を選択「セットアップ開始」クリック



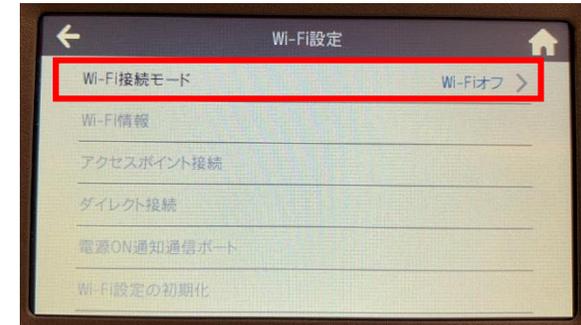
⑨ Wi-Fi接続の場合、iX1500側でWi-Fi設定が必要です。



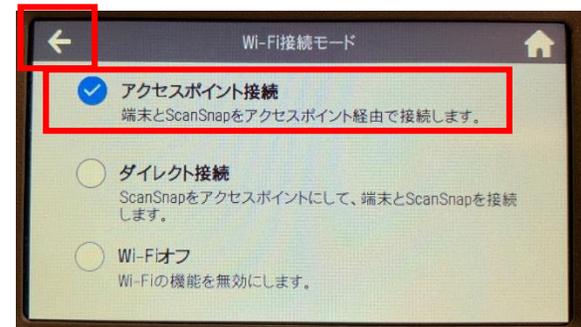
⑩ iX1500のカバーを開けます。前面パネル右下「歯車」アイコンタップ



⑪ 「Wi-Fi設定」アイコンタップ



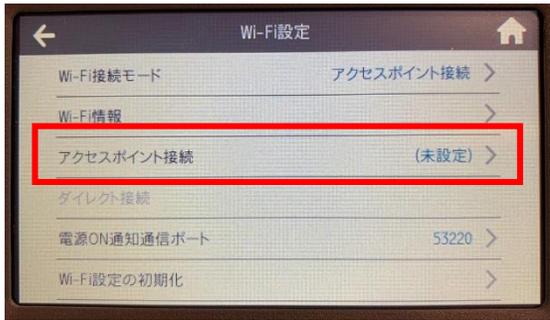
⑫ 「Wi-Fi接続モード」タップ



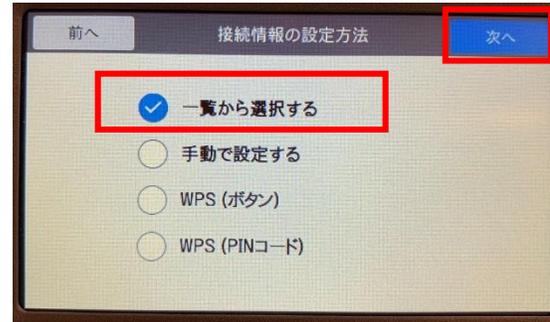
⑬ 「アクセスポイント接続」選択「←」もどるアイコンタップ

8-6.ScanSnap Homeインストール (Wi-Fi接続)

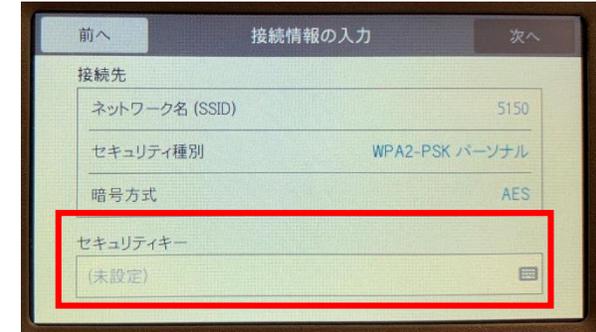
※詳細はScanSnap iX1500マニュアルをご確認ください



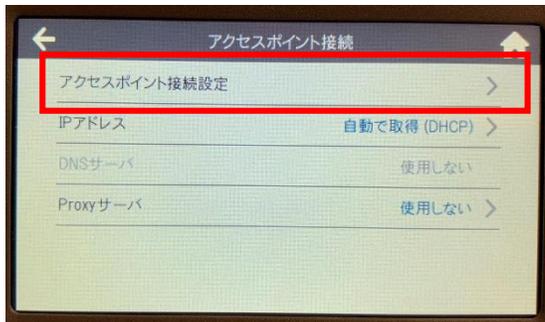
⑭「アクセスポイント接続」クリック



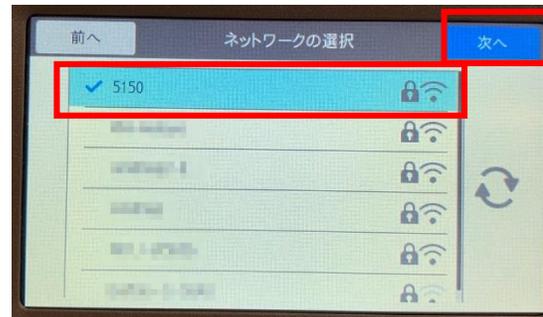
⑮「一覧から選択する」選択
「次へ」タップ
※企業によって設定は異なります。



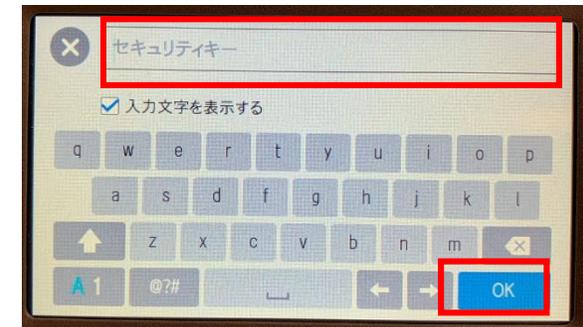
⑰「セキュリティキー」入力フォームタップ



⑭「アクセスポイント接続設定」クリック



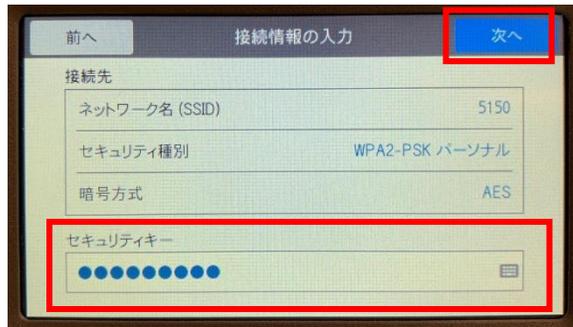
⑯PCと同じローカルネットワークの
SSIDを選択し、「次へ」タップ



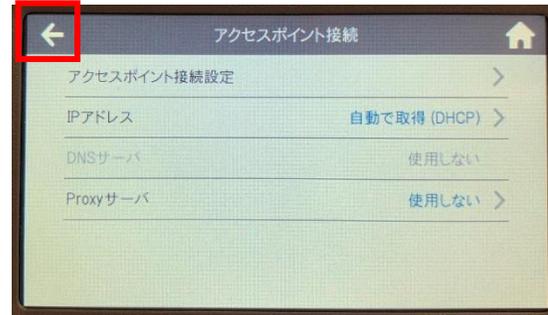
⑱入力フォームをタップ
キーボードで「セキュリティキー」入力
「OK」タップ

8-7.ScanSnap Homeインストール (Wi-Fi接続)

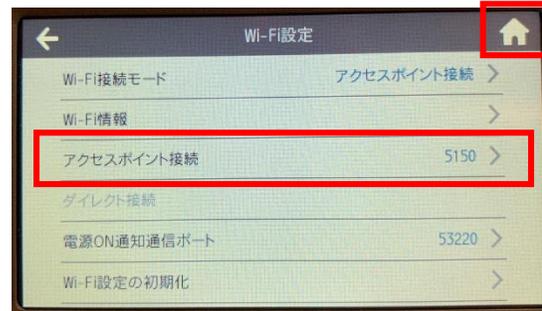
※詳細はScanSnap iX1500マニュアルをご確認ください



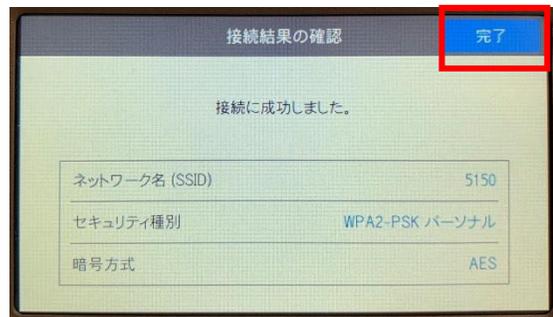
⑱セキュリティキーを入力したら「次へ」タップ



⑳「←」もどるアイコンタップ



㉑「アクセスポイント接続」で接続したSSIDを確認します。「ホーム」アイコンタップで戻ります。



㉒接続に成功したら「次へ」タップ



①Wi-Fiで接続を選択し「再試行」クリック



②スキャナ名に「iX1500」が表示されます。「次へ」クリック

8-8.ScanSnap Homeインストール (Wi-Fi接続)

※詳細はScanSnap iX1500マニュアルをご確認ください



③「Wi-Fi接続中」画面表示



⑤「閉じる」クリック

ScanSnap Homeの設定へ



④接続完了表示で「次へ」タップ

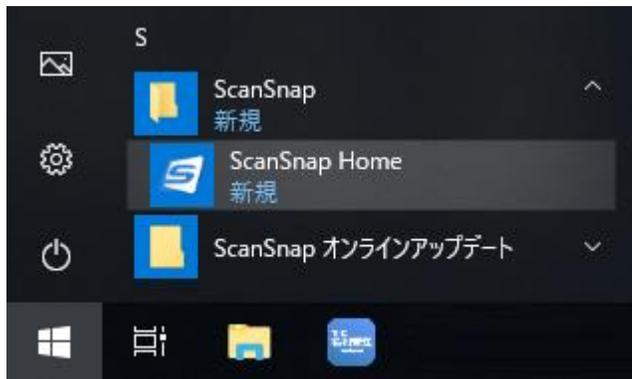


ScanSnap Home設定

8-9.ScanSnap Home設定

「ScanSnap Home」を起動します

ScanSnap HomeはWindows用ソフトとしてインストールされています。



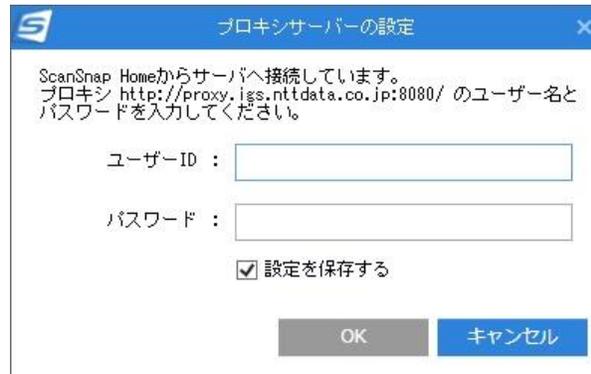
▲ Windows 10
スタートメニュー>ScanSnapの中



▲ Windows 8.1
インストール日順にすると左上に来ます。

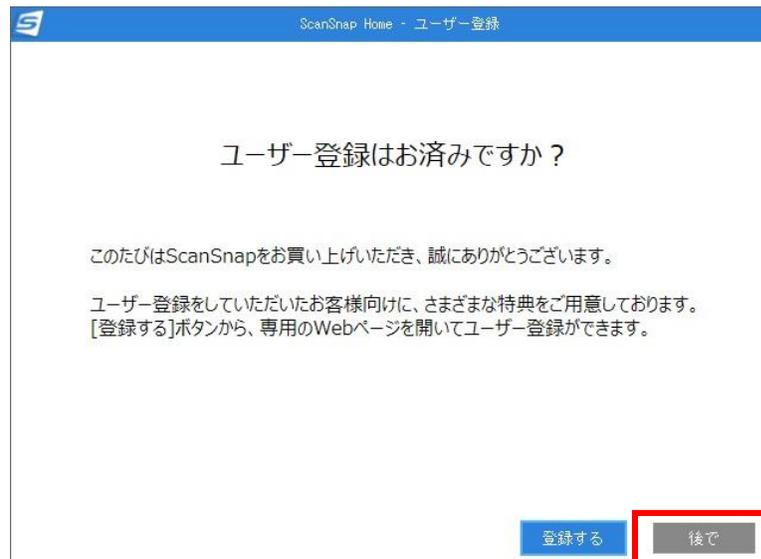


デスクトップ上のショートカットアイコン



プロキシ設定のある会社では
プロキシサーバのログイン情報入力を
求められることがあります。

後日ユーザ登録や、認証を行いますので
入力し保存します。



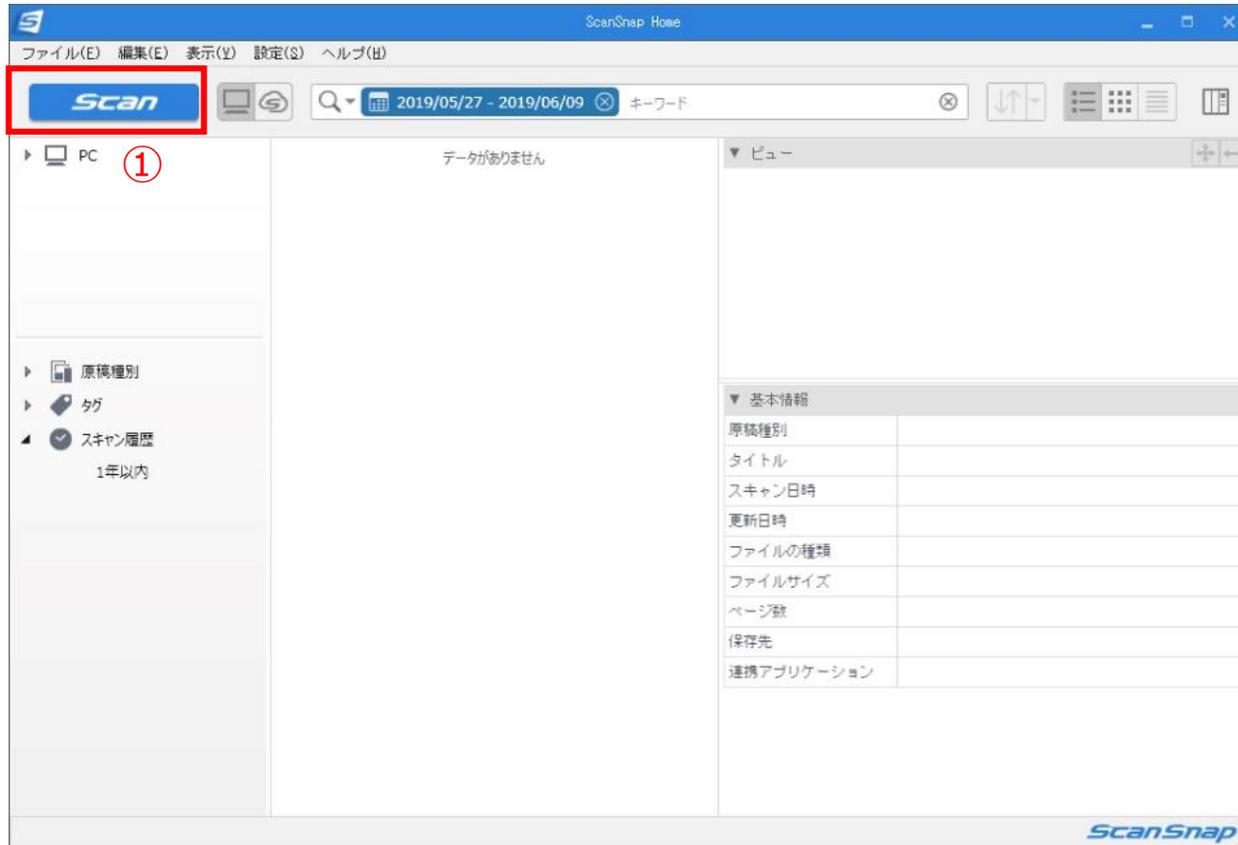
ユーザ登録画面が出たら
この時点では
「後で」
クリック

後から登録が可能です。

8-9.ScanSnap Home設定

■ 設定の前にScanSnap iX1500のカバーを開けて起動して下さい。

①「Scan」ボタンクリック



8-10.ScanSnap Home設定

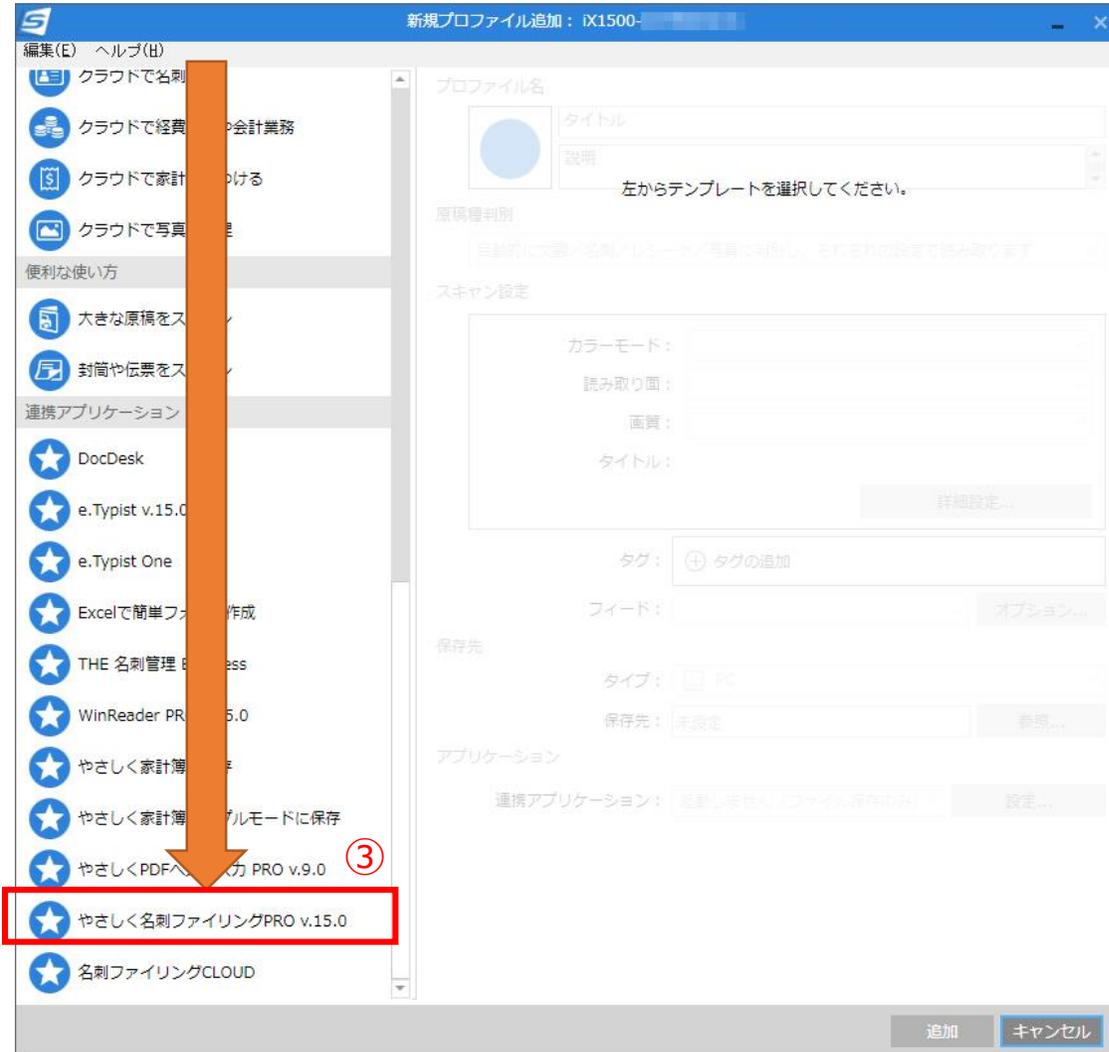


①スキャナーの選択でiX1500が選択されている事を確認します。

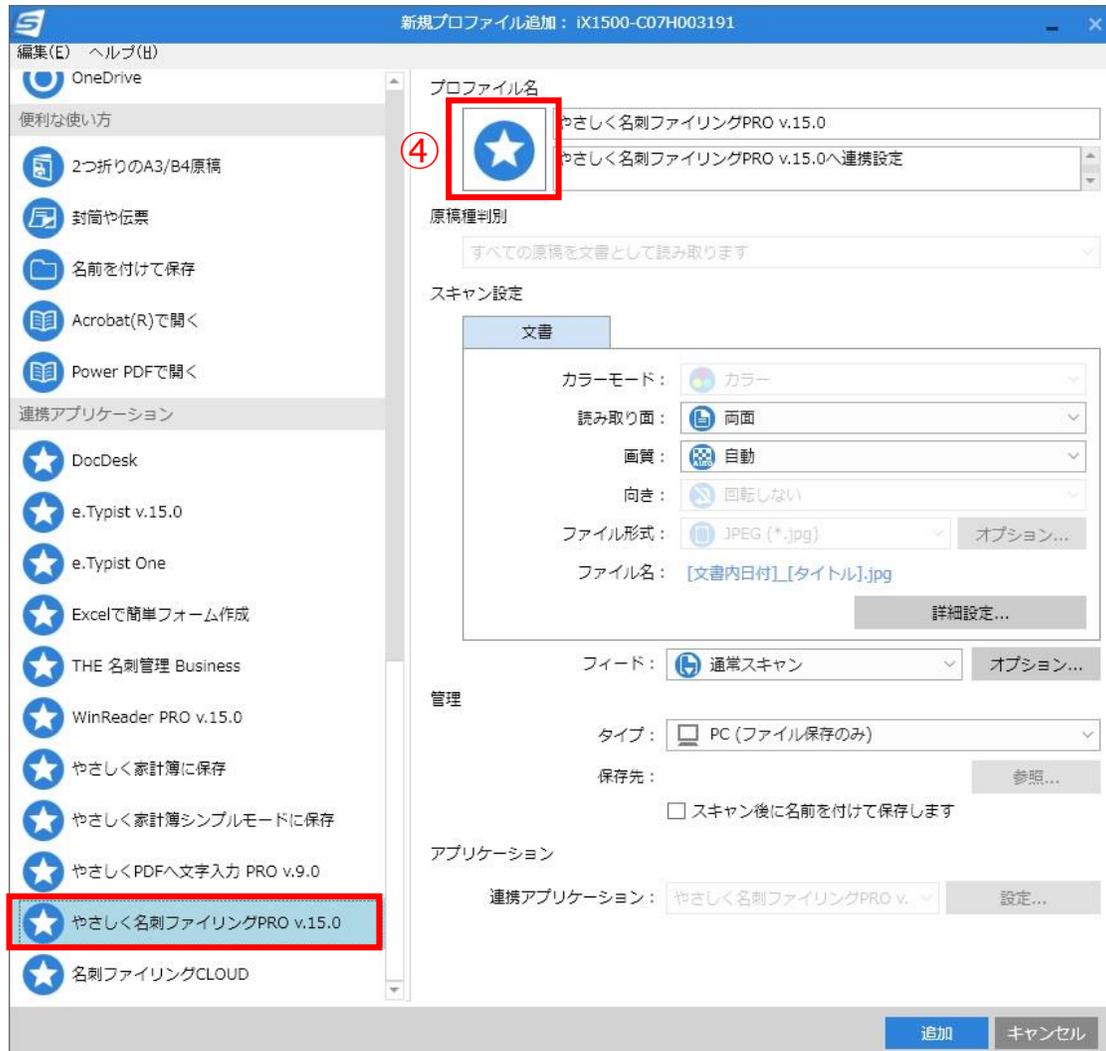
②「Scan」パネルの右上「プロフィール追加」アイコンクリック

③左のテンプレート列を下にスクロール
「連携アプリケーション」の
「やさしく名刺ファイリング PRO v.15.0」を選択

※ご注意：
「やさしく名刺ファイリング PRO v.15.0」が
インストールされていないと、メニューから選択できません。

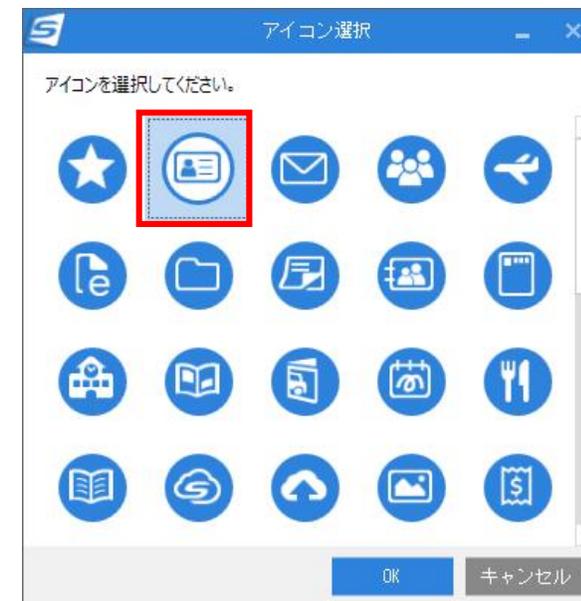


8-11.ScanSnap Home設定

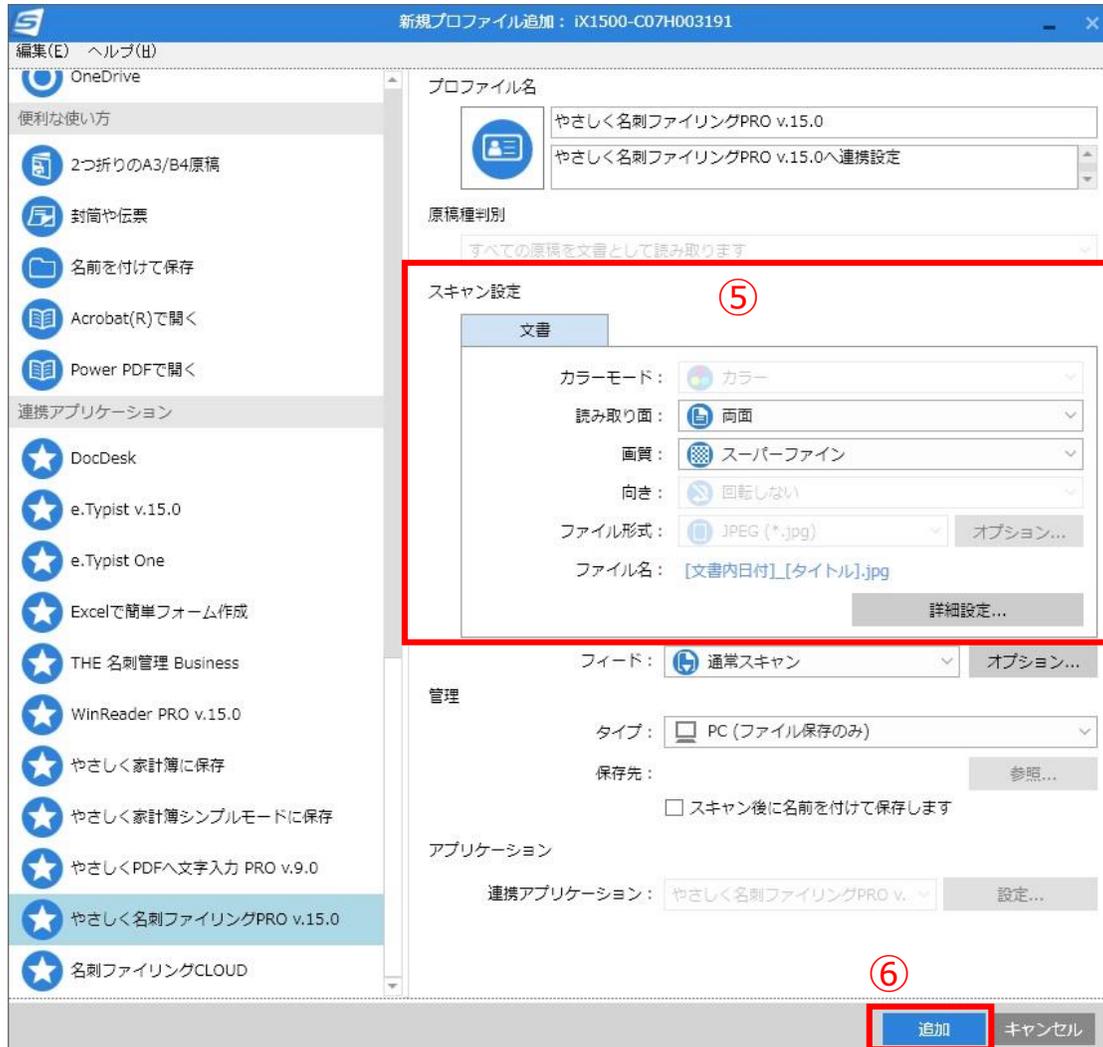


④右画面の「やさしく名刺ファイリング PRO v.15.0」のプロファイル情報を設定します。

「★」アイコンをクリックして名刺アイコンを選択し「OK」クリック



8-12.ScanSnap Home設定



⑤スキャン設定

読み取り面：両面

画質：スーパーファイン

⑥「追加」クリック

【ご注意】

本設定の完了後は「ScanSnap Home」を起動することはありません。

以降名刺の登録には、スキャナのタッチパネルのみ使用します。

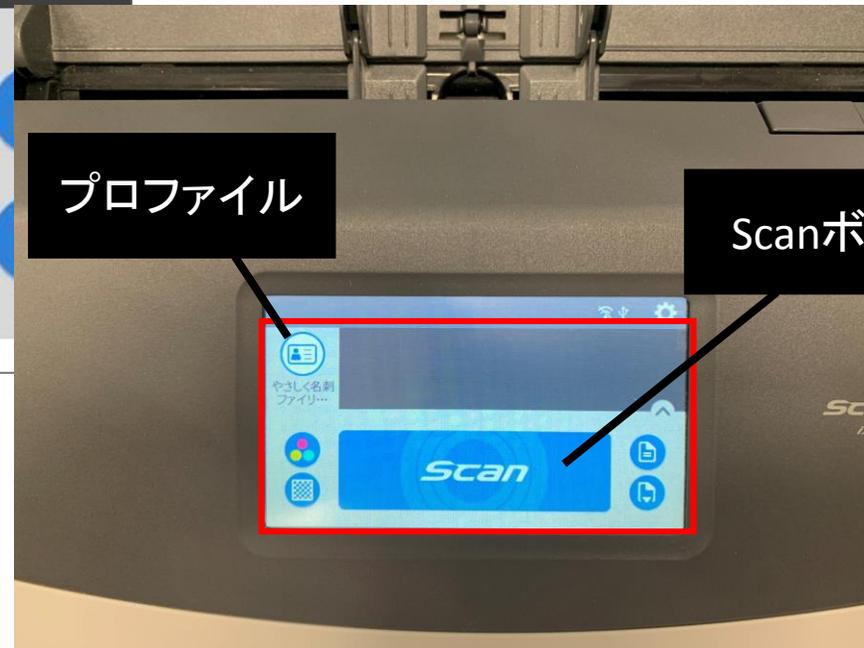
8-13.ScanSnap Home設定



▲ Windows PCの「ScanSnap Home」設定画面

⑦「やさしく名刺ファイリング PRO v.15.0」のプロファイルが追加されました。

接続されているScanSnap iX1500のパネルにも同様のプロフィールが追加されます。



▲ ScanSnap iX1500前面パネル



名刺スキャン方法

8-14.ScanSnap iX1500でスキャン



①
まず「やさしく名刺ファイリング PRO v.15.0」
を起動します。

画面左のデータベース一覧から
登録したいデータベースを選択しておきます。

データベースを選択するとアイコンが
「黄色」になります。

※Windows PC上で
「ScanSnap Home」を起動する
必要はありません。

8-15.ScanSnap iX1500でスキャン

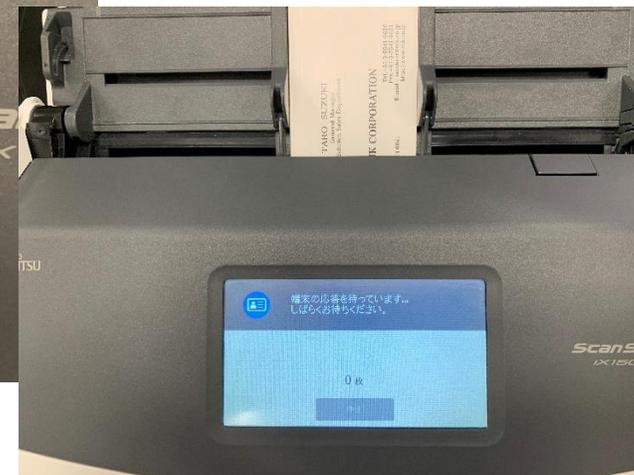


②名刺をセットします。一度にセットできる名刺枚数は20枚程度を目安にしてください。

ウラ面を手前にし
縦にセットします。

③プロフィールで
「やさしく名刺ファイリング PRO v.15.0」
を選択します。

④「Scan」ボタンをタップします。



▲ScanSnap iX1500

8-16.ScanSnap iX1500でスキャン



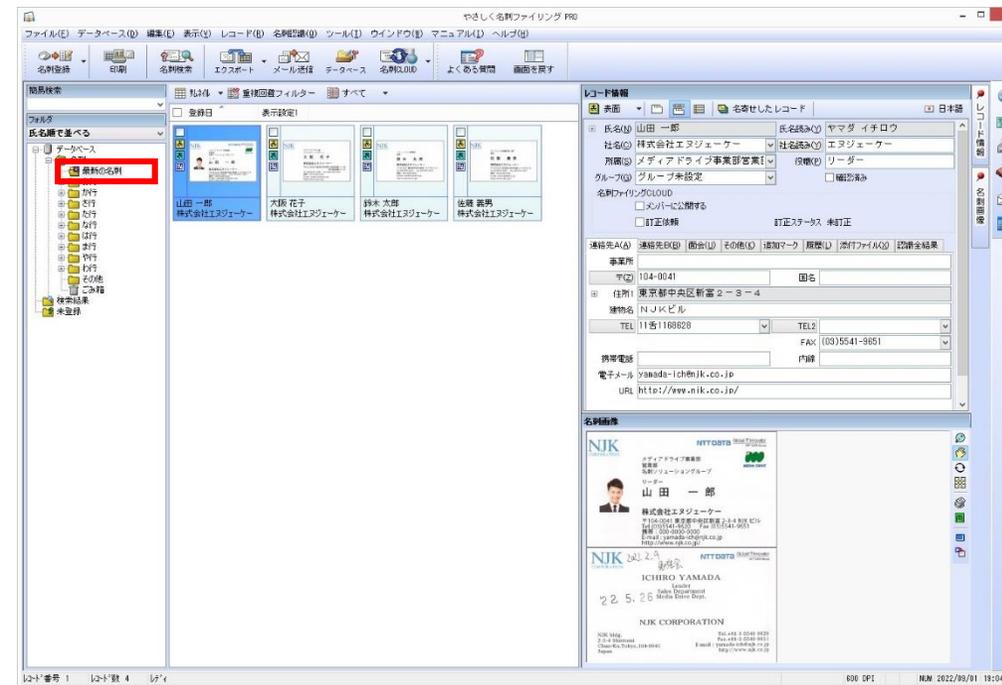
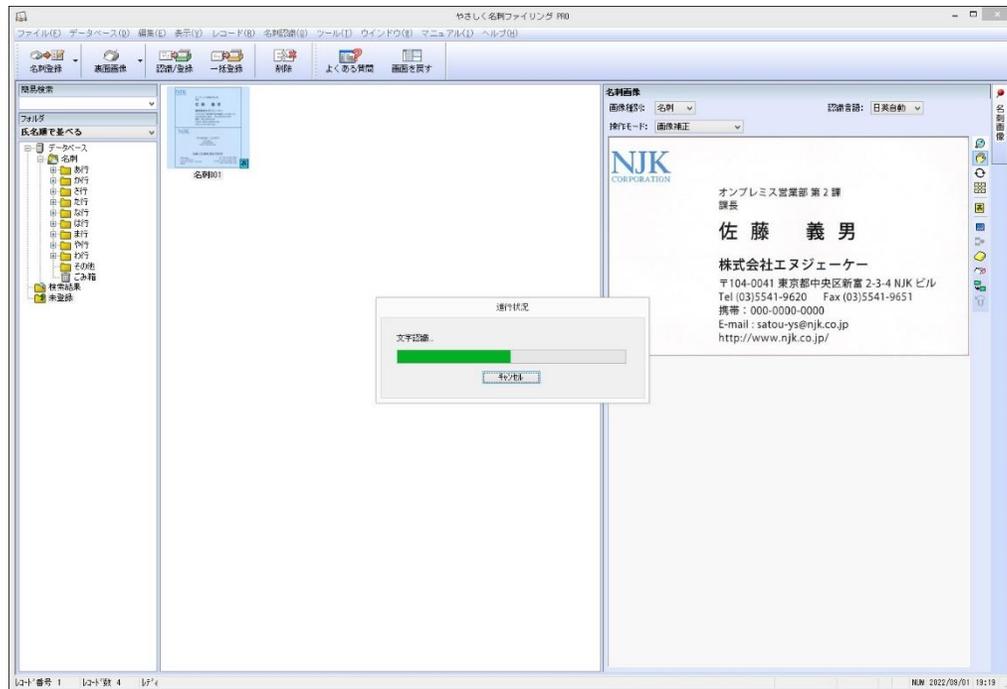
画面右下にスキャン状況の小画面が表示されます。

左の画像の例では、4枚の名刺をスキャンした場合、表裏スキャンするため8ページのスキャンが行われます。
※表裏はセットで登録されます。



画面右上に「やさしく名刺ファイリング PRO v.15.0」連携の通知が表示されることがあります。

8-17.ScanSnap iX1500でスキャン



スキャンした名刺の表裏がセットになって取り込まれます。

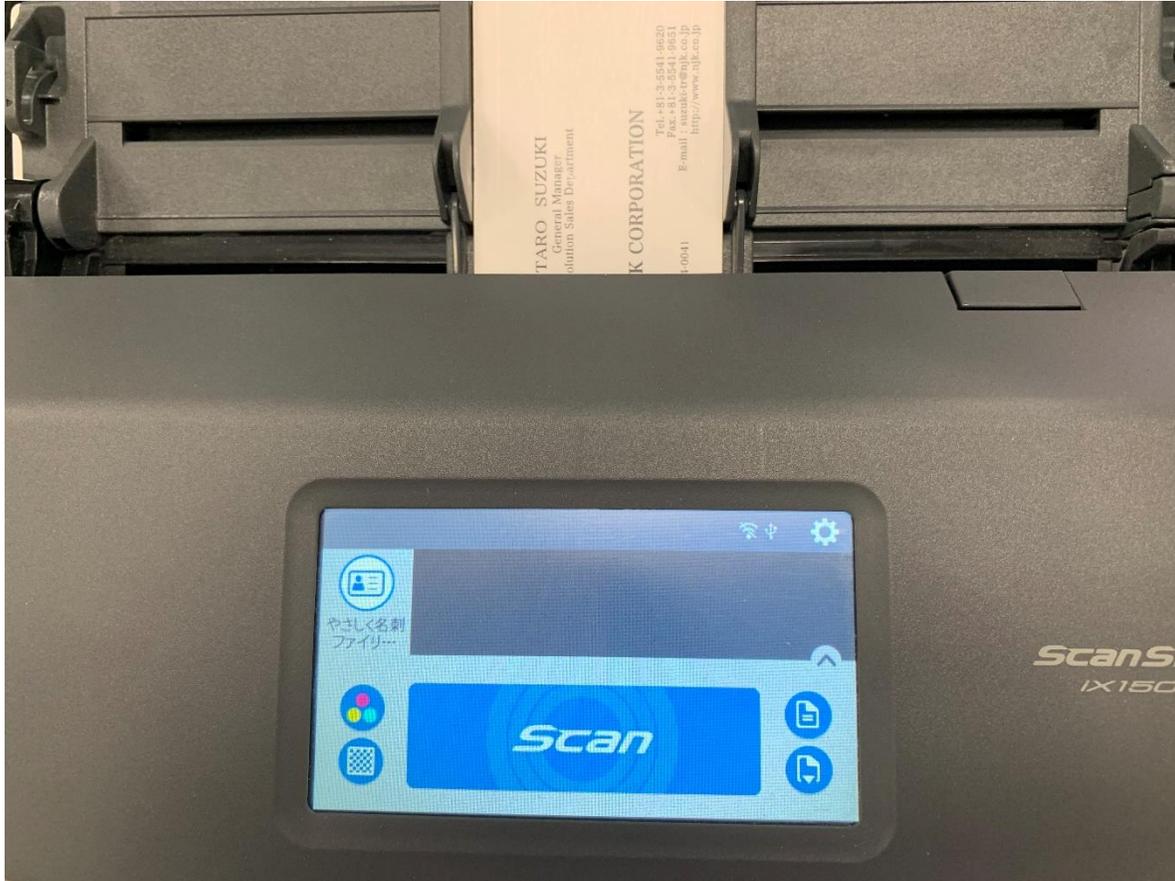
画面は名刺データ表示画面から、名刺取り込み画面に切り替わっています。

選択した名刺データベースの下に一時的に「最新の名刺」フォルダが作成され、スキャンした名刺は一旦ここに置かれます。

取り込みが終了すると、文字認識され名刺データが作成されます。

以上で取り込みは完了です。

8-18.ScanSnap iX1500でスキャン



複数回スキャンが必要な場合、名刺セットからScanボタンタップ
名刺取り込み、の作業を繰り返して下さい。



NTT DATA

株式会社NTTデータNJK